

別紙1(イベント事業の場合)

商店街振興事業名	杉並区商店街チャレンジ戦略支援事業		
1 事業名	納涼盆踊り&夏の大感謝祭 申請時と事業名が変更になる場合、変更届を提出		
2 商店街名	杉並A商店会 申請した実施期間から3ヵ月以上期間が変更になる場合、変更届を提出		
3 実施期間(景品等交換期限を含む)	令和 ○ 年 8 月 25 日 から 令和 ○ 年 9 月 30 日 まで		
4 実施場所	杉並A商店会、杉並B商店会内、杉並A商店会街区内○○公園内		
5 共催した商店街名又は団体名	杉並B商店会		
6 事業の具体的な内容	今回で15回目を迎える事業であり、地域にも浸透してきており、楽しみにしている方も多く、当商店街のPRおよび顧客サービスを目的として実施した。 ＜内容＞ ①ポスター100枚、立て看板30枚を作成し、イベントを周知した。チラシ10,000枚を作成し、新聞折込を活用しイベントを周知した。 ②A商店会街区内○○公園に櫓を設置し、盆踊り大会を実施した。(8月25日、8月26日) ③盆踊りの参加者先着150名様にかき氷を無料配布した。(8月25日) ④盆踊り前にバンド演奏により会場を盛り上げた。(8月25日) ⑤盆踊り前に地元の小学生によるダンスで会場を盛り上げた。(8月25日) ⑥模擬店(焼き鳥、フランクフルト)を実施し、1個100円で販売した。(売上げあり) ⑦フリーマーケットを実施。1区画1,000円で地域の方に参加してもらった。(合計10組) ⑧盆踊り大会の会場案内にアルバイトを活用した。 ⑨盆踊り大会2日間に来街者向けの損害賠償保険、傷害保険に加入した。 ⑩抽選会(9月13日) ・期間中買い物された方に500円につき1枚の抽選券を進呈した。 ・抽選を行い、当選した等級に応じて景品を進呈した。1等:区内共通商品券×10本、2等:商店会商品券1000円×30本、3等:商店会商品券500円×100本(商品券の有効期限:9月30日)、4等:ポケットティッシュ500個		
7	①収益事業の有無 ☒ 有 ・ 無 ※収益報告書を提出 ②収益事業が有の場合、具体的な内容と金額を記入 ・焼き鳥の販売 @100×500本=50,000 ・フランクフルトの販売 @100×500本=50,000 ・フリーマーケットの区画料 @1,000×10店舗=10,000 ・協賛金 @5,000×3店=15,000 ・祝金 @1,000×10組=10,000		
8	①事業実施後の効果 イベント実施時の来街者数は前年度比10%アップし、商店街のPRやイメージアップに大変効果があった。チラシやポスター等で抽選会の周知をしたことにより、各店の売上が15%向上した。また、抽選会の景品として発行した商店街加盟店で利用できる商品券の換品率は90%を超え、商店街利用回数の増加に繋がった。 イベント事業の実施過程による商店会員の交流により、商店会の組織力を高めることができた。 ② 来街者数 <u>5,000</u> 人 ※申請時の来街者数と概ね5割以上の増減がある場合には理由を記入 前年度と比較し、事前周知を強化したことに加え、企画の内容を充実させたため。 ③ 事業実施によって、商店街の売上の向上につながったか ☐ つながった ☐ つながらなかった ☐ 変わらない ※令和8年度からの追加項目 いずれか1つに☑		
9	本事業についての連絡先等 ① 担当者名 <u>杉並 次郎</u> ② 電話番号 <u>03-3312-2111</u> ③ FAX番号 <u>03-5307-0684</u> ④ メールアドレス <u>sangyo-k@city.suginami.lg.jp</u>		

*間接補助事業毎に、本表複写の上記載すること。